

雄武中だより

【重点目標】夢や目標をもち、新たな学びに向かう力を高める生徒の育成

学校HP <https://oumu.schoolweb.ne.jp/O120012> →



9 月 号

令和 7 年 9 月 30 日 (火)

発行：雄武町立雄武中学校

電話：(0158)-84-2529

前期終了～成長を感じる収穫の秋

校長 辻 正 樹

今年の長かった猛暑もようやく落ち着き、夏から秋への季節の変化を実感する時期となりました。学校生活は早くも半年が過ぎ、成長していく生徒の姿を見ながら、前期の終了を迎えられることに改めて感謝しています。保護者・地域の皆様には、これまでの生徒への関わりに深く感謝申し上げます。

夏休み後を振り返ると、8月22日から1・2年生は2回、3年生は1回水泳授業を行いました。特に3年生は、着衣のまま水に浮く技能や、様々な物を活用し、溺れている人を救助するために必要な知識を身につけることを目的に、紋別海上保安部の方にお越しいただき、着衣水泳を実施しました。子どもたちは水に入ると服の重さで自由が利かなくなることを実感するとともに、服を着た状態での動きや万一の事故時に自分や他人の命を守る行動を学ぶことができました。

9月3日～5日には、3年生の修学旅行がありました。エスコンフィールドでのスタジアムツアー、札幌駅周辺でのPR活動、札幌での上級学校訪問と自主研修、北海道グリーンランドが主な体験活動でしたが、ルールやきまりを守って楽しく活動し、忘れられない楽しい思い出を作ることができました。

9月12日には雄高キャンパスが行われ、3年生が総合的な時間のキャリア学習として参加しました。学校説明、授業参観、ビデオ上映、部活動見学など、進路について考える良い機会となりました。

子どもたちは、教室での授業では経験できない多くの方々との新しい出会いや新たな体験を通じ、「新たな学び」や「新たな自分」へと繋がったと実感しています。一方、この体験活動を実りあるものにしようと、事前準備や当日の対応など、見えないところで多くの方に支えていただいたことも忘れてはいけません。皆さんの周りでは、級友、先生方、地域の方、そして関係機関の方々が、何らかの形でいつも皆さんを支えてくださっています。今後も感謝の気持ちを大切にしたいと思います。

さて、後期に入ると、子どもたちは雄中祭に向けた準備に全力を傾けながら、勉強やその他の活動にも意識を集中しなければならず、忙しい毎日が続きます。子どもたちの更なる成長に向け、私たち教師もしっかりと生徒と向き合い、指導にあたっていきたいと思います。今後も保護者・地域の皆様のご協力をお願いいたします。



修学旅行（エスコンフィールド）の様子